

2026年度 高校ユース(U-17)新人サッカー大会道南ブロック大会 開 催 要 項

1. 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(17歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 2026年度 高校ユース(U-17)新人サッカー大会道南ブロック大会
3. 主 催 函館地区サッカー協会・同2種委員会、室蘭地区サッカー協会・同2種委員会、苫小牧地区サッカー協会・同2種委員会
4. 後 援 (公財)北海道サッカー協会・道南ブロック
5. 主 管 苫小牧地区サッカー協会 2種委員会
6. 期 日 令和8年11月7日(土)～8日(日) 2日間
11月7日(土) : 1回戦
11月8日(日) : 準決勝、(敗者戦)、3位決定戦、決勝
7. 会 場 TOMASEIフットボールフィールド
8. 参 加 資 格
 - ① 令和8年度(公財)日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームであること。1種登録されたチーム(高専)においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
 - ② 令和8年度(公財)日本サッカー協会の2種に登録されたチームの個人登録された選手であること。また、女子については女子登録のまま出場可とする。
 - ③ 平成21年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、最終学年に在籍する選手は出場できず、出場は同一競技会2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ④ 参加資格の特例
ア、統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
イ、単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
 - ⑤ 学校長の出場承認を受けたチームであること。
 - ⑥ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
9. チーム編成
 - ① チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - ② 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
 - ③ 合同チームによる参加は以下の通りとする。
 - (1) 大会参加を認める条件
ア、本開催要項【8. 参加資格】を満たしていること。
イ、日本協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。
ウ、合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
エ、各校の教員により引率されること。(代表責任者をおくこと)
 - (2) その他
チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。
10. 参加チーム数 各地区協会より参加できるチームは次の通りである。
 - ① 各地区に以下の出場枠を与える。
令和8年度各地区出場枠 函館:3枠 室蘭:1枠 苫小牧:3枠
 - ② プリンスリーグ北海道に参加しているチームは予選を免除し、本大会への出場を認める。

11. 競 技 規 則

- ① 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- ② 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
- ③ 交代回数の制限について
 - ① 選手交代は、3回までとする(1回に複数人を交代することは可能)。ただし、ハーフタイムでの選手交代は、交代回数にカウントされない。
 - ② 延長戦において、その直前の80分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大6名かつ合計4回までの選手交代を行うことができる。ただし、延長戦開始時前及び延長戦のハーフタイムにも交代することができ、交代回数にカウントされない。
 - ③ 脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ア) 本項に基づく選手の交代は、前項に定める交代人数および交代回数に含まれない。ただし人数は1名に限るものとする。
 - イ) 本項に基づく選手の交が使われたならば、相手チームは(脳震盪に限らず)いかなる理由であっても1人の「追加の交代要員」を使うことができ、1回の「追加の交代」の機会を得る。
- ④ 登録選手25名は、各チームの最初の試合に選手証(写真貼付)を必ず持参し、チェックを受けなければならない。
- ⑤ 本大会において、2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。ただし、この規定は本大会のみの適用とする。
- ⑥ 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会の規律委員会で決定する。(規律委員会:開催地区規律委員長及び2種審判長、各地区2種委員長)
- ⑦ ユニフォームについては、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に従い、以下のとおりにする。
 - ア、背番号は、1～25番までとする。
 - イ、正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ストッキングはそれぞれ正と副が明瞭に区別できること)
 - ウ、ユニフォームは服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号をつけ、また、縞のユニフォームの背番号は台地に背番号をいれること。
 - エ、ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - オ、(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込以降の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
 - カ、ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
 - キ、その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。

12. 競 技 方 法

- ① トーナメント方式により優勝以下3位まで決定する。また、敗者戦も実施する。
- ② 試合時間は70分（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、勝敗が決しない場合は、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により次回に進出するチーム、及び、優勝チームを決定する。

13. 参加料

- ① 参加料：8,000円
② 参加料は、10月26日(月)までに下記の口座に振り込むこと。
(銀行名) 苫小牧信用金庫
(口座名) 大津 亮祐
(口座番号) 普通預金 1532619

14. 参加申込

- ① 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。
- ② 参加チームは参加申込書のエクセルデータをメールで送信すること。また、職印を受けた申込書原本を、大会初日に大会本部へ提出すること。

申込先 〒053-8541 苫小牧市美園町1丁目9番3号 駒澤大学附属苫小牧高等学校
苫小牧地区サッカー協会 2種委員会委員長 大津 亮祐 氣付
TEL 0144-32-6291 FAX 0144-32-6964
メールアドレス ootsu.rvousuke@komazawa-uth.ed.jp

- ③ 申込締切は、令和8年10月26日(月)

15. 組 み 合 わ せ 令和8年10月26日(月) 実行委員でのWEB打ち合わせの場で抽選を行う。
プリンスリーグ北海道出場チームをシードとし、各地区代表をバランスよく振り分け、かつ1回戦での同地区対戦は行わないように配慮する。
16. 帯 同 審 判 本大会参加チームは、3級以上の審判員を1名以上必ず帯同すること。帯同できない場合は、5,000円の審判不帯同料を参加料と合わせて送金すること。
17. 選 手 変 更 選手変更は認めない。
18. そ の 他 ① 開会式・閉会式は行わない。
② 原則として、各試合競技開始時間の40分前に代表者ミーティングを開催し、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。
③ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会(道南ブロック2種委員長、競技委員、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意すること。
④ 大会参加前に、スポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
⑤ 宿泊は各チームで手配すること。
⑥ 本大会要項に規定されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上、決定する。